

材料工学委員会材料工学将来展開分科会（第24期・第3回）議事録

1. 日時：令和2年9月25日（金）13：00～15：00
2. 会場：遠隔
3. 出席者：（敬称略）乾 晴行、森田一樹、中野裕美、井上純哉、榎 学、大出 真知子、大貫惣明、岡田 益男、尾崎由紀子、岸本康夫、小出康夫、須山章子、津崎兼彰、中嶋英雄、埴 隆夫、古原 忠、松岡 由貴、御手洗容子、山口 周（オブザーバー）、佐伯 功（参考人）、連川 貞弘功（参考人）、石黒 孝功（参考人）、弓野 健太郎功（参考人）、林 幸功（参考人）

4. 議事

1) 経過報告

乾委員長より、本分科会の今期活動内容に関して、これまでの経緯の報告があった。

2) 話題提供：

森田一樹 先生（東京大学）、林 幸 先生（東京工業大学）、佐伯 功 先生（室蘭工業大学）、連川 貞弘 先生（熊本大学）、石黒 孝 先生（東京理科大学）、弓野健太郎 先生（芝浦工業大学）から、(1) 学部カリキュラムの概要と特徴、(2) 大学院プログラムの規模と入学生の比率（内部進学と他大学）、(3) 学生の進路(大学院も)、(4) 「学部教育の参照基準」との対応、(5) 学科・専攻の課題、の観点から各大学の材料工学教育のカリキュラムについて、詳しいご紹介があり、多くの話題が提供された。

3) 来期への申し送り

来期についても継続的に大学院教育に関して議論を続けることが確認された。